

於是所轄署ハ日裏ニ願出タル中立職工代表者ヲ招致シ
會社ノ回答ヲ告ケタルニ代表者等ハ之ヲ罷工側ニ通シ意
嚮ヲ認メタル上更ニ世一日解雇手當ヲ日收ニ月迄増額
シ犧牲者ヲ出ササルコトニセラレ度旨令署ヲ通シ申出タリ
四月一日會社ハ右交渉ニ對シ手當ノ増額ハ差支ナキモ
犧牲者ヲ出ササルコトハ會社ノ体面上容認スル能ハサル
旨ノ回答ヲナシタル爲メ中立派代表者ハ斯クテハ到底妥
協ノ見込立タサルヲ以テ嚴正中立ヲ持シ手ヲ引クコトト
ナレリ。

罷業職工ハ引續キ企業立憲協會ヲ本部トシテ集
會シ職工ノ軟化ヲ務キ傍非同盟職工ノ牽制運動ニ
奔走シツツアリ此日出勤時間前後罷業職工二名ハ工

場並前道路ニ於テ監視方便トシテ投毬ヲ爲シ居タルカ
取締警官ノ制止ヲ止ムセサルニヨリ警官處署ニ同行セム
トスルマ平沢計七ハ同行ニ應スル必要ナシトテ之ヲ防害セ
ルヨリ何レモ檢束セラレタリ追テ中立派職工代表者ハ
明日ヨリ出勤就業シタキ旨申出タリ (四月一日)
罷業不加盟職工等モ恐怖ノ念ヨリ出勤者殆トナ
ク會社ハ二日モ引續キ休業シ居リ午前十一時頃罷業
職工百八名ニ對シ解雇通知ヲ發送セリ罷業側ハ着
解ニ平沢計七檢束ノ爲メ稍氣勢ヲ殺カレタルモ示
威運動ニ出ントスル模範アリ
三日午後零時頃ヨリ職工約百名企業立憲協
會ニ集合シ同三時一同公同正義ヲ爲シ奮起セヨ日本鑄